



29年4月号

検査室だより

桜の便りがとどき始めました。春は「さあ！」という気分に合わせてくれます。体調を整えて・・・「さあ！」一歩先へ踏み出しましょう。

春は出会いと別れの季節。皆さんのまわりでも新人さんが入ってきたり、退職された人がいたり。環境が変わって「お疲れモード」の方がいらっしゃるのではないのでしょうか。そんな時、どのようにリラックスしていますか。私はよくスーパー銭湯に行くのですが・・・ところが最近そのスーパー銭湯で、「レジオネラ菌」による集団感染が発生しました。リラックスどころではありません。「レジオネラ菌」とは何でしょうか。

もともとは土の中や川、湖や沼など自然界に生息する細菌の一種です。最近では空調機器、超音波加湿器、循環式浴槽水などでよくみられるようになりました。特に日本では入浴設備からの感染が深刻な問題になっています。スーパー銭湯や介護施設のお風呂。いわゆる大衆浴場です。「レジオネラ菌」に汚染された「湯」がシャワーやバブルジェット、うたせ湯などで霧状（エアロゾル）になった時、ヒトの気道から呼吸器系や肺の奥に侵入します。「湯」を誤って飲んでしまったからと言って感染するわけではありません。感染すると2～10日の潜伏期間のあと、発熱や頭痛、咳など風邪のような症状が出ます。ひどくなると下痢や呼吸困難を起こし、意識障害、歩行障害になることもあります。



「え～怖くてお風呂屋さんに行けんじゃん！」

もちろんほとんどの施設は、保健所等の衛生関係機関と連携を密にしてレジオネラ症防止対策に取り組んでいます。厚生労働省からは「公衆浴場における水質基準等に関する指針」で厳しく定められています。安心してリラックスしてきてください。ゆっくりお湯につかって、サウナに入って。岩盤浴もいいですね。そしてリフレッシュ。また明日からがんばりましょう。

「花粉症」の方は一年で一番つらい時期ですね。「春」どころではないと思います。体調がイマイチな時もあるでしょうがどうぞ無理なさらないように。

公衆保健協会 検査室

